

1. 指定管理者名	公益財団法人多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日
3. 業務の範囲	(1) 協之島公民館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2) 協之島公民館の使用許可に関すること。 (3) 使用料の徴収に関すること。 (4) 公民館事業の実施に関すること。

4. 採点表		評価項目		細目		配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比 105%以上:5点、105%未満～95%:4点 95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 ①指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 ②2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) ③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値 平均値比(117%)=利用率(22.9%)÷19.5%(上記②適用)	105%以上:5点	平均値比117(%)＝22.9(R3年度実績)÷19.5(R4年度実績) 大ホール:38.4% 平均値比116%＝38.4%÷33.2%) 研修室1:22.0% 平均値比98%＝22.0%÷22.5%) 研修室2:30.2% (平均値比140%＝30.2%÷21.6%) 和室1:17.7% (平均値比109%＝17.7%÷16.3%) 和室2:22.3% (平均値比123%＝22.3%÷18.1%) 料理実習室:6.7% (平均値比120%＝6.7%÷5.6%)	5点				
			②利用人数	5	平均値比 105%以上:5点、105%未満～95%:4点 95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 ①指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 ②2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) ③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値 平均値比(137%)=利用人数(延べ27,867人)÷20,372人(上記②適用)	105%以上:5点	平均値比137(%)＝27,867(R3年度実績)÷20,372(R4年度実績) 大ホール:14,401人(平均値比140%＝14,401人÷10,287人) 研修室1:3,273人(平均値比115%＝3,273人÷2,838人) 研修室2:3,163人(平均値比169%＝3,163人÷1,870人) 和室1:1,821人(平均値比152%＝1,821人÷1,195人) 和室2:1,882人(平均値比149%＝1,882人÷1,266人) 料理実習室:527人(平均値比169%＝527人÷312人)	5点				
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)		15	仕様書以上:15～12点 仕様書に忠実:11～9点 仕様書の一部不実施(軽微):8～7点 仕様書の一部不実施(中程度):6～3点 それ以下:2～0点	①児童センターとの共催で子ども主体の事業を開催。「みんなのクリスマス会」では、子どもスタッフが企画から運営までを行い、学年の分け隔てなくみんなが楽しめる企画の実施に努めている。 ②講座「介護予防脳トレ教室」では、脇小3年生児童が講師となりグループ毎に授業で考案したゲームで楽しみながら脳トレができた。世代間の交流で互いを思いやる気持ちを学ぶ場の提供ができています。 ③親育ち4・3・6・3たじみプランでは、伝統の風作りや母の日プレゼント作り、親子で楽しむ星空観望会＆マジックショーなど親子で学ぶ事業を行えた。 ④公民館まつり「マイタウンフェスティバル」では、地域障害者施設と協力し食の販売を実施。小中学校ボランティアと一緒に地域活性化を目指し展示・ステージ両部門で来館者に楽しんでいただける企画を実施できている。 ⑤4館合同の「ふれあい囲碁将棋恋流会」、「卓球交流会」は、他地域とも交流が行えた。	13点						
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		15	内容・事業数等が 期待以上:15～12点 例年通り:11～9点 例年よりやや劣る:8～7点 例年より劣る:6～3点 例年よりかなり劣る 2～0点	①公民館の利用が少ない男性限定の講座を開催することで、利用者の拡大が図られた。 ②古典講座、歌講座など地域に根付いた講座を継続し、参加者が戻り始めている。 ③テレビでも話題の人気落語家の寄席を行い、利用者の増加が図られた。 ④希望される団体や個人のギャラリー展示を行うことで多くの来館者の目を楽しませ、また展示を見て興味を持ちサークルへの入会にも繋げている。	13点						
	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する 適正(普通):2点 一部不備あり:1点 不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。	①公民館駐車場、周辺、歩道の除草、落葉収集等毎朝実施。町全体の清掃に取り組んだ。 ②全館清掃では高所清掃、床ワックスなど日頃できない箇所の清掃を実施。基本的感染対策として朝昼夕の消毒作業を徹底。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点					
		②保守・点検			①消防設備定期点検時に機器の不具合発見。交換が必要なため多治見市での対応。館内外、自動扉、空調の職員による定期的な点検を実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。						
		③保安・警備			①開館時間における日常的な保安警備、機械警備による施設管理を実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。						
		④小規模修繕			①有償修繕 全16件 総額431,919円(経年劣化した多治見市備品買替、車検時の整備含む)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。						
		⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			①公共施設点検マニュアルに基づき年2回の定期点検、毎月の日常点検を実施。 ②朝夕の職員巡回、清掃職員や利用者の気づきにより危険箇所を把握。 ③台風や暴風雨など気象による自然災害被害の有無を速やかに把握。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。						

2	施設管理状況 (25点)	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する 期待以上:3点 適正(普通):2点 一部不備あり:1点 不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。	年次報告書P180 ①ファイリングシステムに準じて適正に保管している。個人情報記載の文書は施錠できるキャビネット内に保管。 ②職員間共有する文書は館内掲示板や回覧ファイルを利用し周知漏れを防止。 ③チラシや案内などはラックやスタンドを使用し、来館者が見やすいよう工夫。 ④利用者へ対応する書類等は職員がすぐに用意できる場所に保管。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
			②環境への配慮			年次報告書P180 ①電気料金高騰でサロンやロビーの照明をエコモードに設定。冷暖房費を抑えるため職員の衣服を工夫するなど節電に努めた。 ②公民館の周辺の樹木や花壇の手入れなど緑を増やし環境を整備。 ③空調の適正温度の設定について利用者に協力を依頼。 ④駐車場外灯の自動点灯時刻を季節に合わせて調整。 ⑤資源を分別し地域の小学校の資源回収に協力。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③バリアフリー			年次報告書P180 ①車いす利用者に対し窓口のカウンター越しではなく目の前での対応を心がけ、極力手荷物は職員が運び、車いすの輪を消毒するなどの対応を心がけた。 ②サロンで休憩し会話を楽しむ高齢者の為にさっと座れるスツールを所々に設置。 ③棚上に設置している新刊や雑誌が倒れないよう図書専用のブックススタンドを使用。 ④2階を利用する高齢者への配慮として、職員が荷物を運び支援。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。 特にホールと研修室が2階にあるため、利用者への配慮に努めている。	
			④備品管理			年次報告書P180 ①経年劣化の目立つ備品は利用者に気持ちよく使っていただくために買替を実施。 ②利用者の高齢化に伴い備品は軽量なもの、下駄箱や棚は高さの低い物に買替。 ③定期利用団体の預かり備品は、専用の場所で鍵をかけて保管。 ④備品台帳の見直しで、廃棄処分や更新など毎年定期的に実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑤個人情報保護			年次報告書P180 ①個人情報が掲載された書類、データは施錠できるキャビネットで保管。 ②個人情報は必要最小限にとどめ、不要となった書類はでシュレッダー処理。 ③広報などへの掲載記事や写真は事前に確認の上使用。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑥事故等への対応			0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	事故なし	
	3	当該施設の経営状況 (5点)		①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入22,578,459円÷支出22,209,231円＝102%	105%未満～100% 4点	【参考】令和元年105%、令和2年度96%、令和3年度99%
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点 適正(普通):7～5点 不備あり:4～1点	年次報告書P182 ①サロンで読書や会話でくつろぎたいとの声を受け、備品更新時に落ち着く配色の家具を選定し環境整備。 ②図書利用が多いため、新刊や話題作の管理と蔵書を整備、人気雑誌を増設。 ③自治会福祉委員研修会で公民館の役割と地域との協働について説明。地域の協力の大切さを実感していただく機会とした。 ④利用者一人ひとりに寄り添いコミュニケーションを深め、相談や話を聞く姿勢に努めている。 ⑤調理室の備品を更新。利用団体や講座参加者に気持ちよく利用されている。 ⑥高齢化で減少している定期利用団体を増やすための取り組みをした。	期待以上 9点	①利用者の声から、サロンやロビーにおいしやれな本棚やスツールを設置して利用者の要望に応えている。 ②貸出図書の傾向を調査し、人気のある雑誌の種類を倍増するなど、利用者ニーズに合わせた運営が行われている。	9点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは5点とする	苦情なし	苦情なし・待以上 5点	苦情なし。	
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:15～12点 適正(普通):11～9点 普通未満～物足りない:8～0点	年次報告書P183～184 ①定期利用団体が減少傾向にあり、写真付きサークル紹介の掲示を一新し入会を促した。講座からサークルへの移行にも会を促すよう目につきやすくした。 ②施設の適切な維持管理、計画的な修繕等の実施、ニーズに合ったサロンの充実を図り、安心して利用ができる施設環境づくりが利用を増やした。 ③ボランティアと協働しSDGs⑪の活動を進めている。 ④地域機関との連携により介護予防、防災・防犯、交通安全等生活に密着した事業を開催。意識向上に繋げる。 ⑤「わきのしまギャラリー」の充実、男性限定事業と子どもが地域で活躍できる事業の実施。 ⑥他施設との交流事業は新たに楽しむ場となり、生きがいや仲間づくりに繋がった。 ⑤地域サポーター、中学生ボランティアや小学生スタッフが事業に参加。それぞれの役割と地域とのかわりを学ぶ場を提供。	期待以上 13点	①各所にある掲示物は常に見やすく、目を引く配置にこだわっており、来館者や通行人の目に留まりやすいよう工夫されている。結果、講座への新規参加者が増えており、サークル紹介の掲示により入会希望者が昨年度より増え、サークル支援に繋がっている。 ②多治見市花いっぱい運動の一環でクリスマスローズ育成講師との協働でSDGs「⑪いつまでも住み続けたいと思えるまちづくり」の活動でマイガーデンを立ち上げ未来に向けて取り組み始めた。 ③小中学校をはじめ公民館活性化委員会、青少年まちづくり市民会議等との連携により、様々な場面で子どもの活躍の場を設定し、事業の展開が図られている。	13点	
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする (遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	不備なし。	遅れ・不備なし 減点なし	不備なし	0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示等なし。	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	指示等なし	0点	
合計				100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下			全体的な評価 ①児童館と隣接しているため、子どもの利用は少ないものの、事業展開や学校と連携して利用促進につなげるなど工夫されている。 ②ホールが2階にあるため高齢者が利用しづらいが、利用者への配慮、対応に努められている。	合計87点 極めて良好